

平成21年度各会計歳入歳出決算額

会計等区分	歳入総額	歳出総額
一般会計	101億8,307万8千円	95億485万7千円
国民健康保険事業特別会計	39億5,141万円	37億776万4千円
財産区特別会計	12億4,789万2千円	6,029万5千円
老人保健医療事業特別会計	996万1千円	992万8千円
下水道事業特別会計	12億5,954万1千円	12億5,659万1千円
介護保険事業特別会計	15億4,093万6千円	14億9,993万6千円
後期高齢者医療事業特別会計	2億5,334万3千円	2億4,834万円
水道事業会計	収益的収支(税込み)*1	5億7,805万7千円
	資本的収支(税込み)*2	4,107万5千円
		3億4,231万4千円

*1 収益的収支：経営活動（水道料金）の収益とこれに対する費用
*2 資本的収支：将来の経営の安定を図るための設備投資などの費用

平成21年度決算 172億円

平成21年度 決算について、
決算特別委員会を設置し、各
会計の細部にわたって審査し
ました。
質疑の一部を要約し、お伝え
します。



防災マップの活用法は

自主防災・一斉避難訓練の際に防災マップを有効活用するため、どのように説明や指導を実施したのか。

自治会などの説明会で

防災マップは3月に全戸配布し、8月には自治会・消防団に説明会を実施した。要望があれば出前講座をしたい。

ジャンボタニシ解決策は

現在ジャンボタニシが町内全域に異常発生しており、農家に大きな被害を与えている。退治する方法はあるのか。

パンフレットを配布

ジャンボタニシ駆除用薬品はあるが、今後、加古川農業改良普及関係者と相談し、パンフレットの配布も考える。

メタボ検査の効果は

委託料約830万円をかけての費用対効果と、今後もこの検診を必要と考えているのか。

効果を見るのは難しい

国から義務づけられ、始まったばかりなので、効果を見るのはまだ難しい。
今後、国の動向を見ていきたい。

介護認定は速やかに

介護認定までに日数が掛かりすぎると聞くと、認定申請から確定までもう少し早くできないのか。

現状では時間が必要

医師の意見書、本人からの聞き取り調査、審査会での審査などでどうしても1カ月を必要とする。

自主防災組織の内容充実を

自主防災組織が結成され、かなりの期間が経つが、非常時の際に目的通りの機能を果たせるか。

より効果的な活動を検討

各自主防災組織の意見などを確認して、より効果的な活動や情報の交換会が可能か検討したい。

夏まつりをなぜやめるのか

本来、屋外で行う夏まつりは雨天対策などを考慮して計画するはずのもの。なぜ今年限りでやめてしまうのか。

経費と気候変動が問題

夏まつりは経費がかかり、ゲリラ豪雨などの心配もあり、今の形は中止を決定した。

学校園舎の暑さ対策は

今年の猛暑でエアコン、扇風機を設置した自治体もあった。経費の問題もあるが、本町でもエアコンの設置を求める。

今後の対策も考える必要がある

本年は各学校園で猛暑対策には努力をした。独自の考えでミストを設置した学校もある。全教室への設置は考えていない。

労働実態の調査実施を

リストラ、派遣切りの実態、町外町内で若者、女性、高齢者のあり方などを調査し把握する必要があるのでは。

国勢調査で把握

3年に一度労働統計調査をしている。今年10月1日現在の国勢調査においても調査される。

